

【豊原地区環境整備事業について】

昭和51年度より建設省(当時)と八代市が協議をおこない、昭和53年度より国による「豊原地区環境整備事業」、昭和54年度より八代市の「八代都市計画緑地事業」として公園整備に着手し、昭和61年に完成しています。現在は豊原河川公園として、スポーツや散策など多くの市民に利用され、全国花火競技大会のメイン会場となっています。



大芝生広場



親水性のある階段護岸



花火大会開催時は、観覧席として利用